

#### 4. 児童心理治療施設

##### (1) 弘済のぞみ園 事業実施報告

###### 《施設の運営方針及び令和2年度の取り組みと成果について》

- ・入所定員数40名に対し年度当初から児童数36名を保持し、安定した運営を行うことが出来た。
- ・安全で安心感を持てる居場所作りと大切にされる体験を提供し、人への信頼感や自己肯定感を取り戻すための支援に努めた。
- ・感情のコントロールや情緒の安定を図るためにCSP・セカンドステップ・SST・アロハキッズヨガ等を導入し、心身共に落ち着くスキルを身に着けるように援助した。
- ・学習習慣の定着と学力向上を目指し、学校や園内外の塾と連携を強化した。
- ・月2回のケーススタディを行い、生活・心理・学校・医療の連携とケースワークの充実を図った。
- ・性問題に対し、知識を深め予防教育と防止対策の意識を高めた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のマニュアルの作成、予防物品、環境整備等を随時行った。
- ・新しい社会的養育ビジョンに向けての話し合いは、新型コロナウイルス感染症の発生により行われていないが、今後の方向性・考え方は大阪市に伝えている。

###### 《利用者サービスの質の向上への取り組み》

- ・職員をフロア9名に増やし、措置児童もフロア18名とし安定した対応ができる体制を心がけた。
- ・新型コロナウイルス禍の中、出来る限り面談を定期的に行えるようにし、親子関係の再構築を図った。
- ・新型コロナウイルス感染症の発生により、全体的に行事等が計画通りに行えないことが多かったが、感染予防に留意しながらできる範囲での活動を行った。
- ・グループ活動や自治活動などを通し、一人ひとりが自主性を持ち行動に責任を持てるよう支援した。
- ・別の自立支援計画を作成し、定期的なアセスメントと見直しを行い、個々の目標達成のための支援を行った。
- ・中学生は家庭教師、園内塾、近隣の塾などと連携して学力向上に努めた。
- ・高校生はアルバイト等の社会経験を積み、自立資金の確保やSSTの訓練を行い、自立支援等に力を入れて取り組んだ。

###### 《人材育成に向けた取り組み》

- ・キャリアパスに沿った職員研修計画をしていたが、新型コロナウイルス感染症の発生により、研修等中止になり思うように進まなかった。リモート研修等を活用してできる範囲での人材育成に努めた。
- ・SV体制・OJTの継続と充実の強化を図った。
- ・研修報告会や伝達研修等、集まっての研修報告や伝達は新型コロナウイルス感染症対策のためにできなかったが、書面にての報告等を活用して知識取得、資質向上に努めた。
- ・月2回、ケーススタディを行い、児童の動向や見立てを話し合い、職員間の連携やスキルアップを目標に取り組んだ。

###### 《職場環境の改善に向けた取り組み》

- ・配置基準に沿った職員配置(3:1)と遅出2人夜勤1人体制の強化を図り職員の負担軽減に努めた。
- ・児童の生活に沿った勤務体制の強化を図るために人員確保等に努め、余裕のある支援を行った。
- ・育児休暇後や病気休暇後の勤務体制について、配慮ある勤務体制に努めた。
- ・管理職による個別面談を定期的実施し、職員の状況等を把握、改善に取り組んだ。
- ・第三者評価の外部審査を受け、課題の改善・克服と治療の充実に向けての取り組みを行った。
- ・職員の年次休暇の所得を行うために、勤務体制の改善を図った。

###### 《建物設備計画》

- ・建物の老朽化に伴う課題等を大阪市に承認をえながら、必要な整備や修理をその都度行った。
- ・パソコンの計画的な入れ替えと、ITの新たなシステムの構築を図り、リモートによる学習や研修が受けられるように整備した。
- ・厨房機器は劣化しているものから順次買い替えを行ない、衛生面の向上に努めた。
- ・児童の居室の空調機器の入れ替えや、新型コロナウイルス感染症対策のために空気清浄機等の感染予防機器を準備した。
- ・台風や集中豪、地震等の自然災害に備え、樹木の伐採等の環境整備に努めた。
- ・児童の浴室を改修予定であったが、新型コロナウイルス感染症の発生により工事が行えず、今年度は見送りとした。

###### 《地域福祉や社会貢献への取り組み》

- ・新型コロナウイルス感染症の発生により古江台地区あおぞら子ども会での活動はなかったが、職員の派遣や児童の参加を引き続き継続している。
- ・毎年開催している「弘済わくわくフェスタ」に、保護者や近隣の方々を招待していたが、新型コロナウイルス感染症予防により今年度は中止をしたため、地域とのかかわりが持てなかった。
- ・大阪市児童福祉施設連盟や近畿児童心理治療施設協議会の行事は中止となり、交流を図れなかった。

- ・社会貢献や地域との協働できる事業の開拓の模索を、吹田市社会福祉協議会とともに引き続き行っている。

#### 《危機管理の対策（防災・不審者・個人情報等）》

- ・各種マニュアルの見直しと整備を行い、危機管理体制の強化を図った。
- ・災害を想定した訓練を毎月行い、児童・職員ともに防災意識の向上に努めた。
- ・インシデントレポートの推進に取り組み、職員間の情報の共有、意識の向上に努めた。
- ・毎年行っていた不審者対応の研修は、新型コロナウイルス感染症の発生により開催することが出来なかったが、定期訓練の中に取り入れながら、防犯意識に努めた。
- ・災害を想定し、緊急時の連絡方法、職員体制や備品の見直しを行った。
- ・食生活管理や保健衛生管理では、健康面の把握に加え、衛生マニュアルを基に、食物アレルギー対応等の管理を栄養士中心に徹底し、安全な食事の提供に努めた。
- ・新型コロナウイルス感染症のマニュアル作成、職員や児童への予防教育や健康管理の強化を図った。

#### 《その他》

- ・施設通信「こうさい便り」を年2回発行し、施設での生活の様子や取り組みを紹介した。
- ・退園生との定期的な連絡が取れるように専用タブレットを準備し、アフターケアの充実を図った。
- ・ホームページの内容の更新を定期的に行い、施設での活動を発信している。

### (2) 長谷川羽曳野学園 事業実施報告

#### 《施設の運営方針及び令和2年度の取り組みと成果について》

新型コロナウイルスによる影響が全ての計画に影響した年度であったと言える

1. 日常生活運営の更なる安定と充実
2. 環境整備

- ・清潔な環境という面で建物外は植栽の伐採と整備・防虫対策を実施。建物内では居室や厨房の清掃・消毒・防虫対策等、保守点検業者を含め、職員と子どもが共同して計画を立て取り組んだ。
- ・システムとマニュアルの充実という面では、新型コロナウイルス感染症に対する国や自治体の通達を参考に、必要な文書やマニュアルの作成・連絡・検討・改定・回覧に取り組んだ1年であった。
- ・職員集団の更なる育成については、十分な職員確保が困難であったため、当初の計画通りに行かない所もあったが、現場の実践を共有することに重点を置き、昨年度の良い雰囲気を持続したまま新しい職員体制の構築が出来た。
- ・関係団体との交流と連繫強化を挙げていたが、新型コロナウイルスの関係で対外的な交流ができず、実践は出来なかった。

#### 《利用者サービスの質の向上への取り組み》

- ・入所児童の増を念頭に始まった今年度であるが、入所の依頼はあるものの、新型コロナウイルスによる影響で家庭訪問等重要である入所前の調整に時間を要した。また、春から夏にかけて学校の休暇が長期化したため生活リズムにも影響がでた。外出できず気晴らしも出来ずストレスを溜めながら、施設に長時間生活する事で職員へのわがままが増える傾向となった。
- ・職員は子ども個人と集団の力関係理解やその対応に時間の許す限り勉強会も開きながら日々の実践に取り組んだ。
- ・今年度の入所は、合計11名（4月2名、7月2名、9月1名、12月1名、1月1名、2月1名、3月3名）退所は2名、来年度は27名からスタートとなる。
- ・入所したばかりの児童は、感情のコントロールが難しく、問題とされる言動を表現していたが、次第に相互の人間関係も良好になり安定した時間が増えてきた。子ども自身が問題が大きくなる前にその場を離れ我慢が出来たり、後で自分から謝れるようになったりと成長が観られるようになった。

#### 《人材育成に向けた取り組み》

- ・研修に関しては、新型コロナウイルスによる影響で参加予定の研修の大半が中止となり、下半期頃からようやくオンライン研修が開催され出来るだけ参加した。しかし、希望していた数と内容には程遠い状態であったことから、OJTを活発化させ担当児童のケース学習を基本に学びを得た。特に、春から夏にかけて児童の問題行動が多く見られたが、実践をもって学習したことで、職員のキャリアアップに繋がったのではないかと考える。

#### 《職場環境の改善に向けた取り組み》

- ・新型コロナウイルスの影響で制限を受けながらも、多くの業者との交渉や打ち合わせを重ね、Wi-Fi環境の設置や有事に隔離が可能となる部屋作り等、今後施設生活を営む上で必要となるであろう設備の設置と事業活動を前に進めることを可能とする環境整備が行えた。

#### 《建物設備計画》

- ・昨年度80案件を上回る修理修繕整備や買換え対応を行ったが、老朽化する建物の補修などの多く残

っている案件に対応して行くためにも、今年度もこども青少年局とより一層の意思疎通を図り、速やかに対応できるよう連携に努めた。今年度は、パソコン5台の増設に伴う管理システムの導入、居室カーテン取付けや調理室のスチームコンベクション、給湯器の更新を行った。

《地域福祉や社会貢献への取り組み》

- ・隣接する長谷川小中学校長及び教頭が異動となったが、新型コロナウイルスの影響で十分な交流が出来なかったと感じている。職員と教員の学習会は2度ほど学園の見学も含め行うことが出来たので今後も連繋と協働が図れるよう努めていく。
- ・新型コロナウイルスの関係で、柏原市社会福祉協議会以外の地域との取り組みは無く、感染防止の観点から外に出ての働きかけは控えた。

《危機管理の対策（防災・不審者・個人情報等）》

- ・処遇職員及びセラピストの大半が2年未満と経験の浅いことから、今年度は危機管理に重点を置き情報共有のため、全職員でインシデントレポートに取り組んだ。その結果、引継ぎ時に職員同士が情報を共有し対策を練り実践報告を重ね、月に2回の全体職員会議で再確認することで危機意識が備わった。早期の段階で何らかの複数確認や対応に向けてマニュアルの作成や改正へと向かう業務の流れも確立された。

① 年間入所状況

《弘済のぞみ園 定員 40名》

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日児童数	36	36	36	36	35	35	35	35	35	35	35	35	424
延児童数	1,080	1,116	1,080	1,097	1,085	1,050	1,085	1,050	1,085	1,085	980	1,086	12,879

《長谷川羽曳野学園 定員 40名》

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日児童数	18	18	18	18	20	21	21	21	21	22	24	25	247
延児童数	540	558	540	600	621	630	638	630	655	690	674	788	7,564

《合計》

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日児童数	54	54	54	54	55	56	56	56	56	57	59	60	671
延児童数	1,620	1,674	1,620	1,697	1,706	1,680	1,723	1,680	1,740	1,775	1,654	1,874	20,443

② 一時保護年間入所状況

《弘済のぞみ園》

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日児童数	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	5
延児童数	0	0	0	22	31	30	31	30	30	0	0	0	174

《長谷川羽曳野学園》

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
延児童数	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	20	60

《合計》

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
初日児童数	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	5
延児童数	0	0	0	62	31	30	31	30	30	0	0	20	234

③ 年間入退所状況(令和3年3月31日現在)

単位：人

	前年度 繰越	入 所				退 所						年度未現在 児童数	年間入退所 実児童数
		家庭	他施設	その他	計	家庭引取	就職	進学	措置変更	その他	計		
弘済のぞみ園	36	3	0	1	4	1	0	0	2	1	4	36	8
長谷川羽曳野学園	16	7	5	1	13	2	0	0	0	0	2	27	15
計	52	10	5	2	17	3	0	0	2	1	6	63	23

④ 学年別児童数(令和3年3月31日現在)

単位：人

		未就学		小学校						中学校				高校	その他	計	
		寮内保育	通園	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年				計
弘済のぞみ園	男子	0	0	1	0	0	3	2	1	7	2	2	2	6	6	0	19
	女子	0	0	0	1	0	0	3	4	8	3	3	1	7	2	0	17
長谷川羽曳野学園	男子	0	0	1	2	1	2	2	2	10	3	0	2	5	2	0	17
	女子	0	0	1	0	0	1	1	2	5	1	2	0	3	1	1	10
計	男子	0	0	2	2	1	5	4	3	17	5	2	4	11	8	0	36
	女子	0	0	1	1	0	1	4	6	13	4	5	1	10	3	1	27

⑤ 当年度入所児童入所理由

単位：人

	棄児	虐待	疾病入院	拘留	ロックアウト	就労	触法虞犯	性向	養育拒否
弘済のぞみ園	0	1	0	0	0	0	0	0	1
長谷川羽曳野学園	0	2	0	1	0	0	0	0	0
計	0	3	0	1	0	0	0	0	1

	養育困難	浮浪失業	親子関係不良	経済的困窮	不登校	家族環境	移管	一時保護委託	措置変更	計
弘済のぞみ園	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4
長谷川羽曳野学園	4	0	0	0	0	0	0	1	5	13
計	4	0	0	0	0	0	0	2	6	17

⑥ 入所理由(令和3年3月31日現在)

単位：人

	棄児	虐待	疾病入院	拘留	ロックアウト	就労	触法虞犯	性向	養育拒否
弘済のぞみ園	0	10	0	0	0	0	1	0	1
長谷川羽曳野学園	0	10	0	1	0	0	0	0	0
計	0	20	0	1	0	0	1	0	1

	養育困難	浮浪失業	親子関係不良	経済的困窮	不登校	家族環境	移管	一時保護委託	措置変更	計
弘済のぞみ園	6	0	0	0	1	4	0	0	13	36
長谷川羽曳野学園	6	0	0	0	0	0	0	1	9	27
計	12	0	0	0	1	4	0	1	22	63

⑦ 保護者との続柄(令和3年3月31日現在)

単位：人

	実父母	実父	実母	継父母	養父	養母	祖父母	その他親族	なし	計
弘済のぞみ園	0	5	23	0	5	1	1	0	1	36
長谷川羽曳野学園	1	1	22	0	0	0	0	0	3	27
計	1	6	45	0	5	1	1	0	4	63

⑧ 在籍期間 単位：人

	6か月未満	0.5~1年未満	1~2年未満	2~3年未満	3~4年未満	4~5年未満	5年以上	計	平均在籍年数
弘済のぞみ園	2	1	11	9	3	2	8	36	3.2
長谷川羽曳野学園	8	5	14	0	0	0	0	27	1.0
計	10	6	25	9	3	2	8	63	-----

⑨ アフターケア事業

《弘済のぞみ園》(令和3年3月31日現在)

単位：人

		退寮者電話	退寮者来所	施設対応	保護者	職場・学校関係	その他	計
相 談 内 容	近況報告	294	10	129	4	2	15	454
	住居	9	0	0	0	0	0	9
	就職・職場	14	1	9	0	2	2	28
	進学・進路	4	0	3	0	0	0	7
	人間関係	9	0	2	0	0	0	11
	健康・疾病	9	0	0	0	0	1	10
	他機関入所	1	0	0	0	0	4	5
	携帯電話	1	0	1	0	0	0	2
	金銭問題	11	0	12	1	0	0	24
	生活相談	3	0	0	0	0	1	4
	結婚相談	0	0	0	0	0	0	0
	法律相談	4	0	1	0	0	1	6
	障がい関係	3	0	1	0	0	3	7
	犯罪非行事件	0	0	0	0	0	0	0
	家族養育問題	16	0	0	0	0	1	17
	子育て	4	0	1	0	0	0	5
異性問題	1	0	0	0	0	0	1	
その他	7	0	19	0	0	2	28	
対応方法	職場機関訪問	0	0	0	0	0	0	0
	家族訪問	0	0	5	0	0	0	5
	他機関連携	1	1	28	0	0	1	31
計		391	12	211	5	4	31	654

《長谷川羽曳野学園》(令和3年3月31日現在)

単位：人

		退寮者電話	退寮者来所	施設対応	保護者	職場・学校関係	その他	計
相 談 内 容	近況報告	10	3	8	1	0	0	22
	住居	0	0	0	0	0	0	0
	就職・職場	4	2	4	0	0	0	10
	進学・進路	1	0	0	0	0	0	1
	人間関係	3	0	1	0	0	0	4
	健康・疾病	2	0	6	0	0	0	8
	他機関入所	0	0	1	0	0	0	1
	携帯電話	1	0	1	0	0	0	2
	金銭問題	1	3	5	0	0	0	9
	生活相談	1	0	3	0	0	0	4
	結婚相談	0	0	0	0	0	0	0
	法律相談	0	0	0	0	0	0	0
	障がい関係	2	2	0	0	0	0	4
	犯罪非行事件	0	0	0	0	0	0	0
	家族養育問題	0	0	0	0	0	0	0
	子育て	0	0	0	0	0	0	0
異性問題	0	0	0	0	0	0	0	
その他	3	2	1	0	0	0	6	
対応方法	職場機関訪問	0	0	0	0	0	0	0
	家族訪問	0	0	0	0	0	0	0
	他機関連携	0	0	0	0	0	3	3
計		28	12	30	1	0	3	74

(3) 長谷川羽曳野学園 年間実行事、定例会議及び研修等

① 定例行事

単位：開催日

行事名 \ 月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
定期健康診断			23				20					
避難訓練	22	25	24	13	28	01	14	11	29	14	20	30
害虫駆除			28	21		16・27	25	17				

② 年間行事実施状況

月 日	行 事 名	主 催	場 所	参加者
04.01	ウェルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	12
04.06	桜見川柳会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	25
04.25	餃子パーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	8
04.29	ビンゴパーティー	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学園	11
04.29	たこ焼きパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	7
05.04	チョコチーズフォンデュ作り	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学戦	7
05.23	映画鑑賞会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	13
05.24	炒飯作り	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学園	9
05.30	スポーツ大会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	11
06.09	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学戦	10
06.13	第1回 クッキングライ	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	4
06.18	誕生日会	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学園	11
06.27	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	7
07.01	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学戦	11
07.07	ウェルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	15
07.12	7月大掃除	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学園	7
07.15	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	11
07.18	7月大掃除	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学戦	14
07.24	スポーツ大会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	12
07.25	うどんパーティー	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学園	8
08.01	安全の日	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	35
08.06	第2回 クッキングライ	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	4
08.11	川遊びアウティング	長谷川羽曳野学園	葵茶屋キャンプ場	10
08.14	登山・川遊びアウティング	長谷川羽曳野学園	鎌倉狭・百丈岩	8
08.16	ハーベキュー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	15
08.16	夏祭り風食事会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	12
08.18	第3回 クッキングライ	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	3
08.19	河原遊びアウティング	長谷川羽曳野学園	奥河内くろまろの郷	6
08.20	花火大会	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学戦	11
08.22	水泳記録会	長谷川羽曳野学園	長谷川小中学校プール	25
08.23	花火大会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	11
09.05	アタラシ事業部 SST	大阪児童福祉事業協会	江ノ子都ホテル大阪	3
09.12	第4回 クッキングライ	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	5
09.12	公園遊び	長谷川羽曳野学園	錦織公園	16
09.15	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	12
09.20	昼食作り	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	12
09.20	映画鑑賞	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	14
09.27	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	7
10.03	お月見俳句会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	13
10.12	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	11
10.18	生駒山ハイキング	児福連生活指導分科会	生駒山	3
10.20	運動会お疲れ様会(男子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	11
10.20	運動会お疲れ様会(女子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	8
10.25	飛行機のお腹を見に行こう!	長谷川羽曳野学園	伊丹空港	8
10.27	ウェルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学戦	13
10.31	お菓子作り	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	12
11.01	アスレチックアウティング	長谷川羽曳野学園	国立曽爾青少年自然の家	13
11.07	第5回 クッキングライ	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	4
11.19	誕生日会	長谷川羽曳野学戦	長谷川羽曳野学戦	14
11.22	おもち作り	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	10
11.29	のどか村アウティング	長谷川羽曳野学園	信貴山のどか村	11
12.24	クリスマス食会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	33
12.25	クリスマス会(男子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	16
12.25	クリスマス会(女子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	13

12.28	ウエルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	14
12.28	年末お疲れ様会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	10
12.29	ﾌﾞﾛｯｸ大掃除	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	17
12.29	ｽﾎﾟｰﾂ大会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	17
12.31・01.01～03	正月行事	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	37
01.05	書初め大会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	27
01.07	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	16
01.29	ウエルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	17
01.31	誕生日会(男子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	15
01.31	誕生日会(女子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	10
02.02	ﾌﾞﾛｯｸ節分(男子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	17
02.02	ﾌﾞﾛｯｸ節分(女子)	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	10
02.14	ﾊﾞﾚﾝﾀｲﾝお菓子作り	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	13
02.24	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	17
02.26	ウエルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	18
02.28	第6回ｸｯｷﾝｸﾞﾗｲﾌﾞ	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	5
03.07	お祝い会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	29
03.11	ウエルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	19
03.14	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	13
03.15	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	15
03.25	年度末お疲れ様会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	14
03.27	誕生日会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	19
03.29	ウエルカムパーティー	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	20
03.31	ﾌﾞﾛｯｸお別れ会	長谷川羽曳野学園	長谷川羽曳野学園	14

③ 定例会議

単位：開催日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業所内人権研修									22			
職員会議	02・23	21	25	22	28	24	22	09	22	28	25	23
全体会・フロア会議	14	13	09	14	05	04	07	10	07	12	09	05
安全委員会	14	07・13	10	17	06	09	13	11	09	15	09	03・09
リーダー会議	09	01	04	09	03	03	01	04	03	08	04	03・07
セラピスト会議	07・15	07	02	06	03	07	09	05・10	01	04・08	05	05・12
心理事例検討会						18	21	17	18	18	10	17
はぐくみの会運営委員会	17	18	16	20	27	29	27	26	21	22	26	15
給食会議		13	18		28		03		03・13		07	
ケーススタディ	20		23	07	04	01	13	05	01	07	02	09
職員勉強会	23	21	25	22	28	24	22	19		28	15	

④ 関係機関会議・研修

単位：開催日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全児心施設長会									08			03
近児心施設長会			26									
児福連施設長会		29	12	10		11	09	13	11		12	21
近児心運営委員会							29					
近児心看護師部会						30					26	
児福連サポート委員会				08		08		11		13		10
児福連養育指標研究会			15	13		07	05	02				
児福連生活指導分科会			30	22		16	07		09	13		10
児福連給食衛生分科会				09			15	19	10			11
児福連養護部会				10		11	09		11		12	12
児福連心理委員会				14		14		12				
児福連FSW委員会						25		27			26	
児福連退所児童自立支援事業会議						28						
生活指導研究会(小)			17	15	26	16	21	18	16	20	17	
合同情報・合同進路(中)	16		18	16	27	17	22	19	17	21	18	
調整会(小・中)	20		17	15	26	16	21	18	16	20	17	

⑤ 職員研修会等参加状況

月 日	研 修 会 名	主 催	研 修 会 場	参加者
09.06	セプトステップ研修	(特非)日本子どものための委員会	大阪府社会福祉会館	3
09.23	児童福祉過程基礎コース2研修	大阪府社会福祉協議会	大阪社会福祉指導センター	2
10.12	中堅研修会	大阪市児童福祉施設連盟	大阪市立社会福祉センター	1
10.16	新任研修	大阪市児童福祉施設連盟	大阪市立社会福祉センター	2
10.16	基幹的職員研修	大阪府社会福祉協議会	大阪市社会福祉指導センター	1
10.30	新設児心新任研修	全国児童心理治療施設協議会	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	1
11.06	中堅職員研修会	大阪市児童福祉施設連盟	たかつガーデン	1
11.06	新設児心新任研修	全国児童心理治療施設協議会	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	1
11.09	基幹的職員研修	大阪府社会福祉協議会	大阪社会福祉指導センター	1
11.13	新設児心新任研修	全国児童心理治療施設協議会	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	1
11.30	アトリー型研修会	(福)みおつくし福祉会	大阪市立社会福祉センター	5
12.02	職員研究発表会	大阪市児童福祉施設連盟	たかつガーデン	1
12.05	セプトステップ研修	(特非)日本子どものための委員会	大阪府社会福祉会館	3
12.18	基幹的職員研修	大阪府社会福祉協議会	大阪社会福祉指導センター	1
01.15	児童心理治療施設職員指導者研修	こどもの虹情報センター	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	1
01.20	児童施設課程基礎コースII	大阪府社会福祉協議会	大阪社会福祉指導センター	2
01.27	新任職員研修	近畿児童心理治療施設協議会	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	2
03.02	アトリー型研修	(福)みおつくし福祉会	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	4
03.21	全国児童養護問題研究会研修	全国児童養護問題研究会	長谷川羽曳野学園(オンライン研修)	2